検査項目や試験薬の使用方法等は、試験ごとに適宜変更して使用してください

**△△のくすりのきのについて**

**－　の話　－**



**１．はじめに**

これから、△△のくすりの効き目の研究についてをします。

「AAA」と「BBB」は、△△というをくするために、作られました。

今は、「AAA錠」と「BBB錠」が、△△という病気の□□が良くなるかどうかを調べています。

の先生の説明をよく聞いてしてもよいかどうか、考えてください。わからないことがあったら、いつでも聞いてください。

**２．「」とは？**

薬や（など）は、の人に薬を使ってもらったり、治療方法をしたりして、「どれくらいきくのか」「体に良くないことがおこらないか」などを調べることがあります。病気のなどを知るために、さんに協力をお願いしてやをすることもあります。

このように、薬やを人に使ってもらって調べることを「」と言います。

**３．どんなことをするの？**

**〈するさんの人数〉**

6才～15才の△△の患者さん２０人に参加してもらう予定です。

**〈調べる方法〉**

あなたには

①AAA錠という

②BBB錠という試験薬

のどちらかを飲んでもらいます。

どちらも、あなたの□□が良くなるかもしれない薬です。

①と②それぞれのグループで、試験薬がどれくらいきくのか、安全に使えるかどうかを調べます。

**〈病院ですること〉**

　を飲み始めてから1年間は、1か月に1回、病院でとをします。

とをはかります。　　　　　　　とをはかります。

　　　　血の検査をします。　　　　　　　　　病院の先生がします。

****

**〈おうちですること〉**

　1日1回、の後にを飲んでください。ず、おうちの人に飲む時にのや数をしてもらってください。

　を飲んだを、おうちの人にに書いてもらってください。

**〈守ってほしいこと〉**

といっしょに、△△△を食べないでください。

**４．こんなことがあるかもしれません**

**〈いこと〉**

　試験薬を使うと、□□が良くなるかもしれません。

**〈良くないこと〉**

　試験薬を使うと、おなかがいたくなったり、の回数がふえたり、じんましん（ぶつぶつ）が出るかもしれません。

　もし、いつもとちがうことがあったら、おうちの人にすぐに言ってください。

　具合を良くするために、やをします。

**５．心配なことは聞いてください**

この試験薬を使うかどうかは、よく考えて決めてください。試験薬を飲んで、検査などに協力してもよいと思ったら、「」に日づけと名前を書いてください。

試験薬を使わない時は、他の薬などですることもできます。

　また、心配なことがあったり、あなたの気持ちがかわったら、教えてください。先生やおうちの人と相談して、とちゅうでやめることもできます。

　この試験について分からないこと、こまったこと、心配なことがあれば、聞いてください。

【の先生の名前と電話番号】

名（　　　　　　　　　　　　　　　　）

（　　　　　　　　　　　　　　　）

の先生の名前（　　　　　　　　　　　）



医療機関保管用

○○○の試験についてをききました。

試験にします。

決めた日　　　　　　年　　　　月　　　　日

名前：

説明した先生

説明した日　　　　　年　　　　月　　　　日

名前：

説明した人

説明した日　　　　　年　　　　月　　　　日

名前：

患者さん保管用

○○○の試験についてをききました。

試験にします。

決めた日　　　　　　年　　　　月　　　　日

名前：

説明した先生

説明した日　　　　　年　　　　月　　　　日

名前：

説明した人

説明した日　　　　　年　　　　月　　　　日

名前：